



ゼロから理解!

データベースエンジニアに 必要な知識とスキル



データベースエンジニアとは？

企業のシステムやサービスで使われる「データの倉庫（データベース）」を設計・構築・運用・守る専門職です。

- 顧客情報、売上データ、予約情報など「ビジネスの根幹」を扱う
- 安全・正確・スピーディーに使えるよう整備する役割
- IT業界でも専門性が高く、長期的に需要がある職種

求められる知識・スキル

- SQL：データを操作する基本スキル（必須）
- RDB製品の知識（Oracle, MySQL, PostgreSQL, SQL Serverなど）
- バックアップ／リカバリの基礎
- Linuxの基本操作（サーバーに触れることが多い）
- 最近ではクラウド（AWS/Azure/GCP）の知識も重要

基本的にプログラミングはしませんが、
データベース言語であるSQLと
Linuxコマンドは習得の必要があります

主な仕事内容

下流工程（最初に任される業務）

- データベースの運用・保守
- バックアップや障害対応
- SQLでのデータ抽出・レポート作成
- データ移行やメンテナンス作業

転職後 0～3年目のステップ

IT未経験者でも「運用保守」から
キャリアスタート可能

上流工程（経験を積んだ後の業務）

- データベースの設計（ER図、テーブル設計、インデックス設計）
- 性能改善（チューニング）
- セキュリティ設計（権限管理、暗号化）
- システム全体の要件に基づくデータ基盤の設計

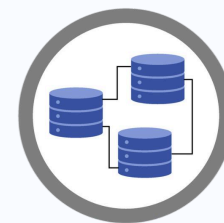
目安：5年以上の経験

将来的に「DBアーキテクト」や
「データ基盤エンジニア」へ発展

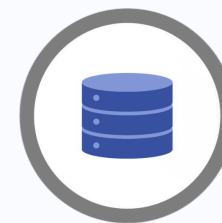
SQL EXAMPLES

```
SELECT TREE_TYPE  
FROM FOREST  
WHERE ENDANGERED='YES'
```

```
SELECT TREE_TYPE, COUNT(*)  
FROM FOREST  
WHERE TREE_AGE>5  
GROUP BY TREE_TYPE
```



Relational
Databases



NoSQL
Database



Cloud
Database

SESのDBエンジニアの会社先

客先常駐

- 内容：SES契約先の企業に出向して勤務
- 例：
 - 銀行のデータセンター
 - EC企業の社内システム部門
 - 携帯キャリアの運用室
- 特徴：
 - 基本的に「派遣先のオフィス」に出社
 - チームによっては自社SES社員と混ざって作業
 - 常駐期間は数か月～数年のプロジェクト単位

向いている人物像

- コツコツ作業や細かいチェックが苦にならない
- データや数字を扱うのが得意
- 論理的に整理するのが好き（パズルや仕組み化が得意な人）
- 問題が起きた時に落ち着いて原因を調べられる

有利な資格

- 基本情報技術者試験（IT基礎を固めたい人に）
- 実務でOracleデータベースを使う方にはOracle Master Bronze/Silver（DBエンジニア定番）
- オープンソースデータベースのスキルを証明したい方はMySQL認定資格
- クラウド関連でスキルを伸ばしたい方にはAWS認定資格（Cloud Practitioner、Database Specialty）
- データベースのスペシャリストとして総合的なスキルを証明するにはデータベーススペシャリスト（国家資格）
→ 中級～上級者向け



ご覧いただきありがとうございます



LINE公式アカウントにて
最新情報配信中！



無料で自由に使える
学習 & カフェスペース開放中！

変化を楽しみ、自分らしく未来へ。

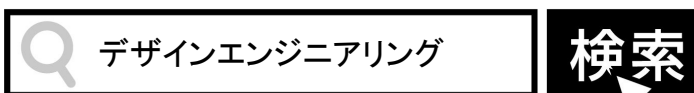
デザインエンジニアリングは、
挑戦するエンジニアの一步を応援する会社です。

“好き”や“ワクワク”をそのままキャリアに変え、
自分の可能性を信じて前へ進む人には、無限のチャンスが広がっています。

失敗も学びに変え、仲間と共に笑い、共に成長しながら、
毎日が少しずつ楽しくなる未来へ。
未経験でも大丈夫。あなたの最初の一步を、心からお待ちしています！

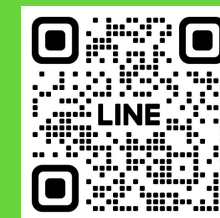


イベント・セミナー開催中！



URL: <https://design-engineering.jp/>

カジュアル面談・エントリーは
こちらから！



LINE ID: @749gaovb